



八百津町 和知小学校にて ぎふ田んぼの学校活動事業を実施しました

農地・農業用排水路等の「農村資源」は、食料生産を担うだけではなく、生態系の保全や気候の緩和等の様々な役割があり、これを「農業・農村の多面的機能」と呼んでいます。

県では、農業・農村の多面的機能や農業用施設の役割等を伝えることを通じて、農村資源の大切さについての理解を深めて頂くため、将来を担う子ども達や地域住民等を対象に「ぎふ田んぼの学校活動事業」を実施しており、今回八百津町 和知小学校 4年生児童を対象とした、「ぎふ田んぼの学校活動事業」を下記のとおり実施しました。

記

- 1 実施日時 平成29年7月12日（水）9:00～12:00
- 2 実施場所 加茂郡八百津町八百津和知地内
(和知小学校及び小学校北側水田及び農業用排水路)
- 3 参加者 和知小学校 4年生児童30名 及び 教諭2名
他関係者 講師：安藤志郎先生
木曾川右岸用水土地改良区連合 4名
水資源機構美濃加茂管理所 3名
八百津町役場 3名
岐阜県可茂農林事務所 6名
- 4 実施内容 ①はじめの会（和知小学校）
②挨拶（岐阜県可茂農林事務所）
③農業・農村の多面的機能についての説明（岐阜県可茂農林事務所）
 - ・田んぼや畑には、お米や野菜を作る以外にも、「洪水が起きないようにする」「土砂崩れや土砂の流出を防ぐ」「生きものを育てる」「美しい風景をつくる」といった、様々な多面的機能があることを説明しました。④木曾川右岸用水についての説明（木曾川右岸用水土地改良区連合）
 - ・八百津町和知の農業用水は、木曾川右岸用水という白川町で取水された飛騨川の水と、和知にある農業用ため池の水で賄われていることを説明しました。⑤水質の調査（岐阜県可茂農林事務所）
 - ・和知の農業用水の水質調査（水の見え、におい、温度、COD）について温度計やパックテストを用いて調査しました。⑥生きものの採取（安藤志郎氏）
 - ・和知小学校北側の農業用排水路と、水田にてタモ網を用い生きものを採取しました。⑦生きもの学習会（安藤志郎氏）
 - ・安藤先生の指導のもと、採取した生きものを種類ごとに分け数を数えました。⑧おわりの会（和知小学校）

6 実施結果

【生きものの採取】 和知小学校北側の農業用排水路及び水田にて実施しました。

魚類：ドジョウ(94)

甲殻類：スジエビ(14)、アメリカザリガニ(4)

貝類：マシジミ(96)、カワニナ(86)、マルタニシ(19)ヒメタニシ(18)、

水生昆虫：ハイイログンゴロウ(10)、マメゲンゴロウ(3)、ヒル(3)、コオイムシ(1)

両生類：ヌマガエル(57)、ナゴヤダルマガエル(27)、トノサマカエル(19)、アマガエル(8)

【生きもの学習会】

・採取した生きものの中に、ナゴヤダルマガエルというとても貴重なカエルがいたこと、またカエルには田んぼでハエなどの虫を取って食べてくれるという大切な役割があり、生きものはそれぞれの役割を持って田んぼにいるということ、安藤先生から説明を受けました。

【児童らの感想】

- ・自分の住んでいる町のこんな近くに、貴重なカエルが住んでいることを初めて知り、おどろきました。
- ・今まで気持ち悪くて触れなかったカエルにも、ちゃんと大切な役割があつて、生きものが住み分けていることを知りました。

7 実施状況写真

(農業・農村の多面的機能についての説明)



(木曾川右岸用水についての説明)



(水質調査)



(水質調査)



(生きものの採取 農業用排水路)



(生きものの採取 農業用排水路)



(生きものの採取 水田)



(生きものの採取 水田)



(生きものの同定と数確認)



(生きものの同定と数確認)



(生きもの学習会)

